

新潟県公民館月報

(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和36年7月1日(毎月1回1日発行)
 発行所 新潟県公民館連絡協議会
 (新潟市寄居町・越後自治会館内)
 (振替(新潟) 4094番)
 (電話(新潟) 2,7954番)
 発行人 安 沢 純 正
 (定価 一部 八円)
 7月号 (101号)

完成した『県公民館誌』

一般購読申し込みも受付中

かねてよりその一〇〇部の印刷製本を終了、各発行所へ送附されて、各公民館二部の職務購読が決定した。『県公民館誌』(A5版五〇〇部)が完成し、紙上製本印刷一部(五〇〇部)が完了し、(写真)は完成した県公民館誌の一角。多敷の人々の努力によってこのたび協議会会長安沢純正が発行所へ送附され、各公民館二部の職務購読が決定した。お祝いのごときは、新潟県教育長柴田美福、公民館の歌、歴史編、社会教育の発展過程、社会教育法施行前の公民館、社会教育法施行後の公民館、町村合併後の公民館、社会教育十五年の回想、

県公連発履の歩み 県公連歴代役員名簿	公民館の設置状況	公民館の建物状況	公民館の財政状況	公民館職員の実況
現況編	下越地方 中越地方 上越地方	資料編	視聴覚教育 青年学級 婦人学級	表彰公民館、職口一覧 新潟県公民館連絡協議会会則 新潟県公民館主事会規則

公民館振興の要望を決議

第二十四回全国市長会議で

全国市長会は六月十五、十六の振興について「の要望案が東海の両日、日本都市センターで第二十四回全国市長会議を開いたが、県守山市長黒田毅氏(全公連前会同会議の文教関係部会「公民館長」)から極言の説明があつて、満

欧米視察の

丸山顧問よりおたより

去る六月一日欧米の行政視察に旅立った丸山直一郎氏より、本会会長及び編集者を通じて、みなさんへよろしくと次のようなおたよりがあらしました。

安沢純正様

皆様の御励励には感謝

「本日は、おたよりをいただきました。誠にありがとうございます。本日は、おたよりをいただきました。誠にありがとうございます。」

丸山直一郎

丸山直一郎

目次	
第一回理事會開かる	P. 2
第十二回県公民館大会要項	P. 3
百号記念アンケート その2	P. 4
ペレランのプロフィール	P. 5
昭和三十六年度県公民館役員名簿	P. 6
自作シネ・スライドコンクール要項	P. 7

七月の誕生

幸田 露伴

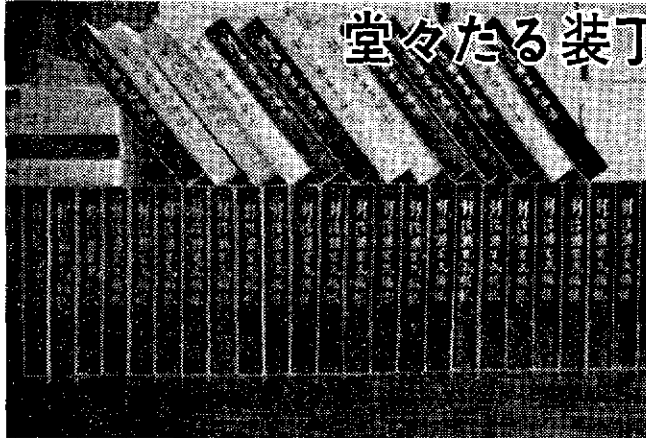
一八六七年七月十五日江戸の藩士の家に生れる。明治のすべれた文人で、また趣味ふかい古典学者也あつた。主著『五重塔』『芭蕉七部集評釈』

今日の吾人は古代に比し、もしくは原人に比して大なる幸福を有している。これはみな前人の植木の結果である。すなわち、よき林の樹を有しているものは、好き

林の樹を植えた人の恩恵を承っているのである。すでに前人の植木の蔭(おかげ)にゐる。吾人もまた植木をなして子孫におくべきからずである。眞の文明といつことは、すべてある人々が福を植えた結果なのである。

吾人はかならずしも目の将来の福利について判断を下して、しかして後に植木の工夫をなすともよい。吾人は吾人が誰かたるを甘んぜざる……立脚して福を植えた。

(努力論)より



【写真は金文字もあざやかに完成した県公民館誌】

県大会具体案協議

同日県教委との懇談会も開催

第一回理事会

本年度第一回理事会は、五月十三日午前十一時三十分より新潟市ヨカロ本社で開催、県公民館大会の具体案等について協議した。出席者は安沢会長ほか六名の理事、県社教課から小野藤議長、金井第二指導係長、伊藤施設主任と列席した。また新事務局長の等原れいさんが紹介された。

理事会終了後、午後要望するところがあった。後六時三十分より県 理事会の内容はおおむね次のと
教委との懇談会を開
き、長期職員講習計
画、報告事項
●丸山顧問阪本視察支援金につ
き、長期職員講習計
画、報告事項



【ヨカロ本社での新役員による初の理事会】

いて、十三日現在購出金は三万余円となっているが五月二十七日で締切り、購出者名簿を添えて丸山顧問あて届ける。

●関東甲信越静会連会終了について(既報のとおり略)

●全公連評議員会終了について(安沢) 全国公民館大会開催日は十一月二十日、三日間とする。全国大会において現職常勤動物

新幹事長に飯浜氏選出

まず身分の実態調査すすめる

第一回主事幹事会

第一回県公民館主事幹事会は、五月二十五日、出席者十三名によって長岡市厚生会館第一ホテルで開催された。

まず高橋幹事長の前年度の反省と本年度の前進を期待する旨のあいさつ、常任幹事長の報告があつた。中

互選により、新幹事長に飯浜一郎(栃尾)が誕生した。常任幹事には鈴木幹三(下越村上) 建部利彦(下越横越) 佐野男(佐渡佐和田) 小宮善栄(中越北条) 飯浜一郎(中越栃尾) 梅山八十二(上越直江津) 杉野哲次(上越新井)

本年度主事の方針について 本年度事業に計画している長期職員研修と職員の資格規定とを結びつけることを期待し、一方県からは市町村に対し、公民館主事に関する条例整備のため

このためまず公民館職員身分実態調査をする必要があり、とりあえず、県公民館大会における主事会の討議内容の参考資料として、各都市幹事からアンケートを募り、次回主事幹事会までに提出を求めることになった。

故者の合同慰霊祭を開催する。 ●全国大会主題「進展する近代社会の中で公民館はいかにあるべきか」 ●役員改選、森田会長再選、副会長に群馬県会長竹市文成氏が就任。

●全国大会開催順序決定 昭和37年度 東京・北海道ブロック

●38 中国ブロック

●39 東海・北陸ブロック

●40 九州ブロック

●41 近畿ブロック

●42 四国ブロック

講習内容は、①社会教育概論 ②教育社会学、心理学 ③実地の技術 ④関係法規の研修 ⑤社会体育等に関する。

実施については、関東ブロック主事研修(群馬)での結果をみて県内規程のような規程をつくり(単位認定制、修了証交付等)に

十月以降合計約二週間程度の予定で開催する詳細については県社教課に一任する。

●常任理事決定について 常任幹事長を再任

●支授金等の後着からの処理について

特別会計にして繰り越す

知事、県議会議長との懇談会について

●社会教育会館(仮称)について

常任幹事会で アンケート具体案練る

第一回主事幹事会の決定のもとアンケート内容が検討されたが、早く職員身分実態調査の具体案等このアンケートは次回主事幹事会を練るため、六月十日県婦人会館において常任幹事会が開催された。事務局長の集計のうえ県大会上事会飯浜幹事長を中心、より適確な討議資料にするものである。

また、長期職員講習の具体案については、主事会の意見を加味したにも関わらず、アンケートの内容が検討されたが、早く職員身分実態調査の具体案等このアンケートは次回主事幹事会を練るため、六月十日県婦人会館において常任幹事会が開催された。事務局長の集計のうえ県大会上事会飯浜幹事長を中心、より適確な討議資料にするものである。

また、長期職員講習の具体案については、主事会の意見を加味したにも関わらず、アンケートの内容が検討されたが、早く職員身分実態調査の具体案等このアンケートは次回主事幹事会を練るため、六月十日県婦人会館において常任幹事会が開催された。事務局長の集計のうえ県大会上事会飯浜幹事長を中心、より適確な討議資料にするものである。

第一回編集会議

県公民館誌の最終校正、本紙第二四半期の編集方針等についての本年度第一回編集会議が、六月二十日新潟市ヨカロ本社で開催された。

↓日によつて順調に校正が完了した。完成本は各都市公民館あてにまとめて送まされて各公民館あて二部の義務購読として届けられることになった。一方、本紙の編集については、今後、一般行政のなかで公民館活動と関連のある事業、特に農業改良、NHK

県公民館法編集校正終る

本紙編集 一般行政との結びつきも究明

公民館誌の最終校正、本紙第二四半期の編集方針等についての本年度第一回編集会議が、六月二十日新潟市ヨカロ本社で開催された。

↓日によつて順調に校正が完了した。完成本は各都市公民館あてにまとめて送まされて各公民館あて二部の義務購読として届けられることになった。一方、本紙の編集については、今後、一般行政のなかで公民館活動と関連のある事業、特に農業改良、NHK

第十二回新潟県公民館大会要項

参加申し込み締切りは7月15日

下掲の大会要項案は、7月4日開催の役員会において正式決定されることになっているが、本年度は全国大会の主題に呼応して県大会でも「変ぼうする社会に対応する公民館のあり方」を中心に研究討議がなされることになっている。参加申し込み締切りは7月15日高田市公民館内大会事務局あて別送申込み用紙により申し込むこと。

1、趣 旨

変貌する国内、県内の諸情勢を適格に把握し、これに対応する公民館の運営上、活動上の諸問題を研究討議して、社会教育の振興に寄与せんこと願うものである。

2、大会主題

農業基本法の制定、基幹都市造成、工場適正配置構想等によつて大きく変貌する社会に、公民館はどう対応したらよいか。

3、主 催

新潟県教育委員会 新潟県公民館連絡協議会
高田市教育委員会 上越公民館連絡協議会

4、主 管

高田市公民館連絡委員会

5、後 援

新潟県市長会 新潟県市議会議長会
新潟県町村会 新潟県町村議会議長会
新潟県連合青年団 新潟県婦人連盟
新潟県PTA連絡協議会 新潟県新生活運動協会
NHK新潟放送局 新潟放送KK
新潟日報社

6、期 日

昭和37年7月26日(水) 27日(木)

7、会 場

高田市立城南中学校

8、参 加 者

- A 公民館役員職員 (運営審議員を含む)
- B 市町村長、同議会議員及び関係職員
- C 市町村教育委員及び同関係職員
- D 市町村社会教育主事及び同講習修了者
- E 社会教育委員及び社会教育関係団体(会)員
- F 学校長及び教職員

G 一般希望者

9、講 師

朝日新聞出版局長 雨野信夫殿

10、シンポジウム

テーマ (明日の新潟県はどう変わるか)

講師 農村問題 新潟大学教授 榎本善一郎氏
都市問題 新潟市長 渡辺浩太郎氏

政治問題 新潟県総務部長 吉浦淳真氏

教育問題 新潟県議会議長 丸山直一郎氏

司会 県公連会長 安沢純正氏

11、分科会

主題 (変貌する県内の諸情勢に対応する公民館のあり方)

①都市部会

②農村部会

③自由討議部会

(助言者は各出張所社教主事)

13、参加申込み

参加申込みは各市町村公民館ごとにまとめ、高田市中央公民館大会事務局あて10月15日までに申込みこと

14、宿 泊

宿泊希望者は1泊(2食付)700円であつせんする。ただし希望者は予約金200円を申込みと同時に前納すること。

15、視察・見学

北陸試験所または金谷山に案内の予定(バス)受付で申込みをとる。

16、大会開催式及び表彰式次第

- 1 開式のことば
- 2 国家吹奏
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓紹介
- 5 県公連事業報告
- 6 感謝状贈呈
- 7 表彰状贈呈
- 8 祝辞並に祝電披露
- 9 閉式のことば

12、日程

	7月27日(水)	7月28日(木)	時
分科会 報 告			9
全体討議		受 付	10
講 演		開会式 表彰式	11
閉会式		昼 食 (理事会)	12
視 察 望 者 に 見 よ 学 ぶ		シンポジ アム	午後 1
		高田民謡 介	2
		分科会	3
		主事会	4
			5
			6
			7

町づくり

現在は、レジャーブームとかさかんにマスコミがはやしたてている。ところがレジャーブームをよそに農村の生活は、仕事に明け暮れ、それでおお生活が楽でなく、仕事もつらい。農業も家事に手が回らな

いづる意見がある。農家はいろいろの雇用意でなく、大きな経済団体でもないのである。一戸一戸が小さいながら資本家であり、経営者なのである。一家の労働一つで経済状態がぐっとちがってくる。働いてもそれに相応の収入がない。それにもかかわらず農休日で部署で設けたと人に大きな意義とそれらの問題に対してみんなが真剣にとらへんでゆかなければならぬ。今後の責任があると思ふ。村の人たちの熱意によつて、いつまでも続くことを希望する。下越のある村では、五日に平日ずつ農休日をもつて村中なかやかにレジャーを楽しんでいた。そこは水田の単作地帯で、耕作面積も多く、経済水準がそつていてこのような理想的な農休日がある。これを感じたことがある。これからの農村は、よく働き、大いに休みをして収入をあげる。こうなつていかなければはたかたでもなくなるし、百姓人口は減るばかりである土にまみれ、ひたひたにあせして働く農民でレジャーを業しむ権利を有する。三部落の農休日は大きなハモンをなげかけている。「かわにんやまなしいかし農休日にもしてよ

新しい農日休

百姓も月給とりなみに(レジャーブームとまでいかなくても)公農休日があつてよいのではないかと前々から若い人たちの間で話し合ひされてきていたが、今度、伊友新町、沖立部落で青年たちの熱見と村の人たちの協力的にもとに実現の運びになつたことは、まことにうれしく意義深いことである。毎月一日を農休日として部落全体休暇を業しむこととその成果を期待してやまない。まず一番にこの日を喜び、農業あらしめるのはおかささん方、お嫁さん方であると思つ。どうかうんとかから心を休めることを望んでやまないかし農休日にもしてよ

100号 記念アンケート

その二

① 公民館刷新充実のためにいまなにがもつとも必要でしょうか。
 ② 十年後の公民館はどうなっているでしょうか。
 ③ 本紙についてのあなたの御意見をお聞かせください。

前月号に引き続き、100号記念アンケート回答を載せました。(劉春順)

弥壽村公民館主事 鈴木 孝

形式にとらわれない月報を期待する。

(1)他の職員と違って、仕事のわりに救われぬ面がある。

聖籠村公民館主事 田中 久

そのためにはながい本気でやろうとする情熱がうすれてきはないか、まず、職員の身分確立が急務である。そのため全国組織による強力な運動を望む。

(1)施設基準による公民館の義務的、社教施設、設備に対する補助及び起債の大口増額、実験実習用具の整備、社教予算の増額、教育行政事務の簡素化、当村の教養会、公民館に社教課の新設と社教主事の必用、専任館長の設置、小学校区分別。

(2)については残念ながら悲観的な意見です。でさしつかえながら、

財団法人新生活運動協会専門委員 加藤千代三

(3)トッパン・コチック刺繍のためか、読書奨励のためか、研究が必要。文書の整理、

(1)公民館にいま最も欲しいのは、新しい時代をつくるための指導的な機能である。その地域の実情に立ち、もの考え方や生活の姿勢を具体的に住民の中に培っていく。機軸行動の、そのような英知の手である。

研究が必要。文書の整理、

ますそこからであると思う。

機軸行動に、将(2)イギリスの要術に、トインビー米沢製紙の機軸も、

立つても自由に集まって討論を行なう。公民館も、社会教育の末梢機能ではなく、住民自身

の地域の生活の機能に変わっていくべきの機能と従来の

だろ。そうやって欲しい。

(3)また公民館活動にとらわれず

南魚沼市公民館主事 半沢富美雄

きいている感がある。もう少し、公民館活動の必要な地域社会の実体を、みんなに知らせ、考えさせるようなものになって欲しい。部

(1)議員の充実こそ急務である。優秀な職員に配置して若干の施政上の理解努力が満足に求められる状況にない。なげ、年月積み重ねられた体験と研修によって充実した職員が無意味に配置させられる現況には望みうすい。題である。

きい、

煙野公民館主事 奥田庄太郎

きい、

打木 一

きい、

佐渡郡畑野町松ヶ崎公民館主事

きい、

南魚沼市公民館主事 半沢富美雄

(1)議員の充実こそ急務である。優秀な職員に配置して若干の施政上の理解努力が満足に求められる状況にない。なげ、年月積み重ねられた体験と研修によって充実した職員が無意味に配置させられる現況には望みうすい。題である。

(2)すばらしいスピードで進歩してゆく現代にあって、牛の歩みにも似た社教活動(急務もあせってはいけない)その変化は目立

きい、

煙野公民館主事 奥田庄太郎

きい、

打木 一

きい、

佐渡郡畑野町松ヶ崎公民館主事

きい、

打木 一

きい、

佐渡郡畑野町松ヶ崎公民館主事

きい、

打木 一

きい、

佐渡郡畑野町松ヶ崎公民館主事

きい、

打木 一

きい、

佐渡郡畑野町松ヶ崎公民館主事

きい、

打木 一

きい、

佐渡郡畑野町松ヶ崎公民館主事

出まい。

新津市公民館長事務取扱 松本十三雄

(3)一般住民に親しまれやすいものにしてほしい。

行事や会議の配座にスペースをとりすぎている(一般の原稿が少くないせい)

市井の小さなまきで、トインビー米沢製紙の機軸も、

きい、

劉羽村公民館主事 相沢 栄

きい、

表紙式は午前十時三十分より行なわれ、大臣より賞状及び副賞のラッシュをいただきました。

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

きい、

大臣をはじめ、阿部NHK会長、黒田会公連副会長列席のもとに、小生は受賞者を代表し、「今日の栄誉を深く心にきき込み、これから地域住民のしあわせに役立つ公民館活動に、一そう精進いたします」と謝辞を述べました。床が分厚なウエダンのゆえに残念ながら足が少し冷えました。記念会食の洋食のナイフとフォークにはホントに閉口し、会食終了とともに右腹をおぼえました。よろこびをわかつ人あり風かある

運動が市町村全域の住民の生活に自体的なものとして浸透してゆくためのブレインの機能が、公民館に委託されるようになっていよう(まなごうあらねばならぬ。

(3)公民館の発展充実は市町村に

よって異なるが、すくなくとも進

だけ理由があったはずである。

めんどろつが、その過程を意

識しながら追求した事例の紹介を

特集して続けるという記事を望み

たい」

劉羽村公民館主事 相沢 栄

(1)職員の問題を第一にとりあげ

たい。管理運営、施設整備これも

欠くことのできない重要な問題だ

がこれらはすべて人による考え、

うごかされるもので、すくなくも

強くなるもそれを運用する人にあ

館も無限であり、しかも無限に発

展するだろう。それこそ地域の社

会教育センターとして、文化に産

業に住民と一体となった姿がくる

と思う。だがそれには人的、物的

に欠けることのないよう留意せね

ばならない。

大臣賞表彰式に

参加して

徳間 助夫

去る五月十二日、公民館活

動実践記録の表彰式が文部大

臣室で行なわれたが、大臣賞

を受賞した本県の徳間助夫氏

より次のようなお話をうかが



大西津市の中央公民館が「職員は一名で、三〇平方米そこそこの家の一室を借りていた」なんていって、誰もが信じてくれないうちで、長くてながくこうが続いていたのですが、このほど個目慢の市役所が建てられました。延坪敷約八〇〇坪、総費二〇〇万円のすばらしい近代建築です。この建物は

が学校敷地内に建てられることになり、副産物として校舎が残ったのです。写真に見る左の鉄筋コンクリートの建物が市役所で、右に見え立の建物を新築したい」と市教育委員会の石川村教主任さんは語っています。

かり部屋から解放された

両津市中央公民館

でおられました。けれど、以前になつていたのは全くびっくりして三〇平方米そこそこの民家の借りました。「良くなる時には何でも部屋からの解放のようにははかどきませんよ」と、わがことのようにうれしくなりました。新館長に油田啓三さんを迎えて新しい強力なスタートがきれうとしていました。(写真は同公一名だった職員が一挙に三名も)

ベテランのプロフィール



十一年ひともかしのうら、あと半生でひとむかしの人間になつてとてい。九時半の長い年月ののちひとすじに精こんを傾けてこられた。写真で鑑賞のように「キケン」とい。冬はその弾のせい何でも寒がかりたことがない。お酒はなかなか三枚も着て、遠い夜路を部落へネエとい出すとなかなかの連弁と出かけて行く姿と苦労は一般の止ることを知らない。

飯浜市 公民館主事 飯浜一郎氏

市の職員にはわからない。私はこの苦労は何んとか報ゆることができないものかと日夜頭を痛めていたが、思ふよに行かぬのが残念で東京で仕入れた名(送)手品をチョイチョイやってはその責を果しては、最近では大方の皆様に目にかけるが、昼夜の別なく五二才の身に、民館の講演会等があると受講者の

レジャーを活用する 辺地の部落公民館

坂井ユリ

飯塚山の麓、こま川部落は駅もちの政良普及員とが、おの休日より十一キロも離れ、半年は雪の今日ほどよくに忙しうた。この閑きた時よりも設備がよくなつて、冬期においてはなだりにならぬといつたつたの辺りも多し。明る窓の下に備けられ、四十五軒ほどの農家もほんのりとした台所も、工夫されておの兼業で男は発電所に働くと炭焼として料理の講習会もできる。郡が主たる仕事、女は五アル程度落の会合は一切この公民館にやるの田畑を耕やしている。この部落に唯一の楽しみは部落公民館だ。案内された分校内にある事務所「本当に時間通り集つてやるので、子供連れの若いお嫁さんたちが四、五人集つて日程表を見ながら、二入りの職員と、三部落分け

めです。行事を粗んでの利用はほとんどが若い人たちと婦人学級、おあきさんたちだ。利用で多いのは図書、これは女上の男が多く利用しているという。多面におたつた読まれるそうだが、特に専門書(農業部門)が多く、若い人たちはパスとセラーとか文学生活等が人気を占めていているという。八ミリ映画機、カメラ等の利用もある。生活記録や稲の成長などは旅行の思い出などもフィルムに納めて楽しんでる。テープレコーダーも青年と婦人供たちも混じつて練習に励み、お盆には部落中が踊り、色になるそう。こんな辺地の部落にも公民館があつて立派な活動をしている。係の人は「これからは難しいです」といってはいたが、(県連合青年団事務局員)

公民館横丁

両沼郡市町の県境のA部落は標高千メートルに近いところにある小部落。山夏でも二十六・七度という涼しさのために米は一粒もこって、かつて戦前は部落こそつて満洲へ移住するかと一語も出たほどのが近年群馬県へ運ぶトンネルの開通とともに、一躍遊楽地、観光地として有名になった。ところで人あまり知られていないが、この部落では家庭における婦人の地位が非常に高いといふことだ。亭主達は非常に高き山から弁当持ちで山奥深く入って、夕方遅く帰ってくる。おかかたは山麓のわずかな畑を耕作しているがその仕事があつてもない日に何十台も通る観光バスを眺めたり、お客や登山者の話相手になつたりして、すっかり近代化的なレジャー一婦人だ。これはこの婦人たちの日ごろの努力や辛抱もさることながら、昔から嫁と婿とのが、遠い村内の他の部落よりは、味一つ越えれた群馬馬の方が便利だったために「曇天下とからっ風」といふようなものが吹込んだせいでもあるらしい。今やこの部落は関東方面から大資本が入りこんで、第二の軽井沢にたつたのも遠いことではなからうという話だ。上野もまだたいへん安ら。今のうちに買つておいて、将来別荘たるものも、車上りを持つてもよかつ。新緑のころ観光バスで通過されるならバスを止めて民情を観察されるのも、なんらかの得るところがあると思う。(仲者)

歌を要衆されて、編纂士の、...夫山分校併設館は正式に申請報告された公民館ではなく類似施設ともいへば公民館ですが、部落あげての支持と協力で並な成績をあけています。

昭和36年度県公連役員名簿

[下越]

郡市名	役名	評議員名	公民館名	主事会幹事名	公民館名
北蒲新免田		熊谷通一 市島仙三	豊浦委 教委	神田洞光 今井卓史	中糸田 新免田
中津新	理事	茂野達三 松本十三	村松委 教委	建部利彦(常) 長谷川重夫	横越津 新
白根市		皆川信吾 室崎佐喜男	白根	石川川泰 福島定治	白根
西蒲市	理事	樋口弘雄 神保新一	巻燕	北川郡司 武田欣蔵	巻燕
東岩村		石部市五郎 横山三枝	津川	渡部一郎 伊藤茂治	上川 関川
佐渡	監事	須本健次郎 本岡芳太郎	朝中 佐和田	伊藤木野三(常) 佐野勇(常)	中和田 佐和田
両津市	常任理事	藤原健			
新潟市	副会長	羽豆敏三 小野田金三	水津 中	松本典雄 志水	中 中

[中越]

南見三加長		士田嘉久雄 大久保大八	下田 中三条	小倉三治 木虎雄	栄 見附上北谷
三加三		小林正三郎 横山旭三郎	加茂路 越岡	金子恒夫 鶴巻匠	三加茂 加茂泊
三岡	副会長	高橋友二郎 堀井栄蔵	長岡	広田匠治 飯浜一郎(長)	寺栖吉 柄尾
柄尾北小南	理事	星野輝政 広川利兵衛	川口教委 小千谷	金子真省 渡辺三	川口谷 小千谷
中十日刈		田中邦雄 久保田功三郎	塩沢石打 津南	久川福扶 宮沢志男	水六日 水十日
刈羽	会長	小海隆三郎 安沢純正	十日羽 教委	茂野正毅 小畠善栄(常)	北条 教委
柏崎	監事	小林昌司		丸田昭三	

[上越]

中頸高直新東西糸	副会長 理事 理事 監事	佐藤忠治 飛田一治 山崎義文 内山敏行 山岸芳治郎	大淵中央 中頸中央 新井塚 安中央 中	佐藤忠治 富田寅吉 梅山八十次(常) 杉野哲俊 山田茂 中津悠一郎	大淵中央 中頸中央 新井塚 青海 糸魚川
----------	-----------------------	---------------------------------------	---------------------------------	--	----------------------------------

月報編集委員	佐藤忠治	中頸大淵	山本醇	佐渡眞野
	徳問助夫	柏崎中央	鈴木三	村上中央
	高橋竹二	出雲崎駅前	杉野哲次	新井

水原町公民館報(水原町公)

(頸城村公) 新生(入込瀬村公)

おおしま(大島村) 広報くひき

学習カド(柏崎青年学級) 広報

之山(松之山町公) 柏崎青年学級

広報(すど) (小畑町公) 広報松

公(安塚町公) 牧村公民館報(牧村公) 公民館報(佐和田町公)

雲寺公民館報(雲寺公) 中郷便

議(安塚町公民館報) 中郷便

再建発行所) 広報おろ(青海公)

報よしかわ(吉川町公) 富山県公

公民館報(高柳町公) 守門(守門公) 新潟社会福祉(県社会福祉協

成寺地区たより(三茶寺本条寺公)

新編県人(東京新潟県人会) 館

民館報(富山県) 道義再建(道義)

民館報(富山県) 道義再建(道義)

民館報(加茂公) 笹神公民館(加茂公) 京ヶ瀬公民館(京ヶ瀬公) さん(山北村公) みずさわ(水沢村公) 南

民館報(南郷公) 真野公民館(真野町公) たち(名立町公) 柄尾新聞(柄尾新聞社) 本

成寺地区たより(三茶寺本条寺公)

新編県人(東京新潟県人会) 館

民館報(富山県) 道義再建(道義)

民館報(富山県) 道義再建(道義)

民館報(加茂公) 笹神公民館(加茂公) 京ヶ瀬公民館(京ヶ瀬公) さん(山北村公) みずさわ(水沢村公) 南

民館報(南郷公) 真野公民館(真野町公) たち(名立町公) 柄尾新聞(柄尾新聞社) 本

成寺地区たより(三茶寺本条寺公)

新編県人(東京新潟県人会) 館

民館報(富山県) 道義再建(道義)

民館報(富山県) 道義再建(道義)

寄贈あがら

公民館報(津川町公) 広報ひろ

かみ(広瀬村公) 公民館報(佐和田町公)

く(三茶) 泉崎

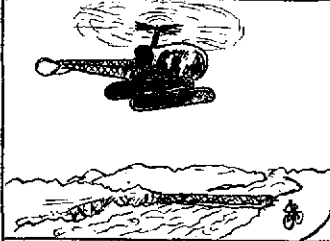
村公) 公開選挙

時報 自治省選

署局) 加茂市公

とっほいっほ

140.7 うつきかす



1961年新潟県自作シネ・スライドコンクール要項

1. 趣 旨

近年、シネ(映画)スライド(幻灯画)の自作が急速に普及し、教育的にもすぐれた作品が多数製作され、社会教育や学校教育の現場で活発に使われて、教育効果を高めるのに役立てられています。

これはまことに喜ばしい傾向と思われ、そのいっそうの発展を期待して、下記により新潟県シネ・スライドコンクールを開催いたします。関係者ならびに同好者は振るって応募されることを望みます。

2. 主 催

新潟県教育委員会

3. 後 援

新潟県視聴覚教育連絡協議会
新潟県学校視聴覚教育連絡協議会
新潟県各地区視聴覚ライブラリー運営委員会
新潟県公民館連絡協議会
新 潟 日 報 社

4. 募集規定

- ① 種 類 8ミリシネ、16ミリシネ、フィルムストリップ、2吋角組スライド
 - ② 内 容
 - イ 社会教育および学校教育に利用し得るもの
 - ロ 一般教養および健全娯楽に役立つもの
 - ③ 形 式 自由
 - ④ 応募点数 制限なし
 - ⑤ 応募資格 写真・スライドの製作を業としないもの(ただし、県内居住者に限る)
 - ⑥ 締 切 昭和36年9月15日
 - ⑦ その他
 - イ 作品は現像・字幕・録音の技術以外はすべて自力に限る。
 - ロ 既に商品として扱われたもの、および貸与等により金銭的利益を得ている作品は受け入れない。
 - ハ 作品には解説書を添えること。解説書中の固有名詞・難語句に振り仮名をつけること。録音テープを添えることは差支えないが、この場合も解説書を添えること。ただし、録音速度は毎分7.5時であること。
- ニ 入選作品は主催者の希望により、入選発表後約3ヶ月間は、県内各地披露映写会に提供せられたいこと。
- ホ 入選外の作品は審査終了後直ちに応募者に返送する。

5. 審査および表彰

- ① 審 査 シネを第1部、スライドを第2部とし、それぞれ優秀作品5点を選び、その中各1点を最優秀作品とする。
- ② 表 彰 昭和36年11月下旬
- ③ 審 査 員 (第1部、第2部とも)

玉 井	成 光	氏	(新潟大学教育学部助教授)
朝 倉	良 三	氏	(ナクサ新潟支部長)
植 村	秀 吉	氏	(新潟市藤見中学校長)
佐 藤	嘉 市	氏	(西蒲原郡和納小学校長)
加 藤	勲 氏		(県学視聴事務局長)
長 谷	敏 雄	氏	(県教育庁指導主事)
金 井	久 夫	氏	(県教育庁社会教育主事)
五 十 嵐	久 努	氏	(県教育庁社会教育主事)

6. 申込および作品送付

- ① 申 込 作品は1点毎に別記様式の申込書を作成し、作品送付前に主催者へ送ること。また、作品は1点毎にその容器に題名、作者名を記入し、書留小包その他確実な方法と破損をしない包装とによって送付のこと。その際、解説書、録音テープ等を同封し、必要があればその使用上の注意を添えること。
- ② 送 付 先 新潟市1番堀立新潟図書館内
1961年新潟県自作シネ・スライドコンクール係

(別記)

1961年新潟県自作シネ・スライドコンクール応募申込書

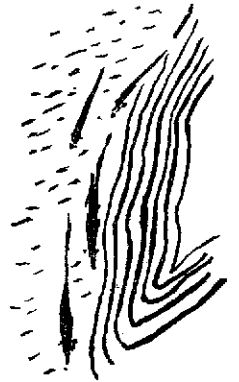
- 1. 題 名
- 2. 作品の種類
- 3. 長さまたはコマ数
- 4. 映写所要時間
- 5. フィルムの黒・白・カラーの別
- 6. 添付物(解説書、録音テープ、レコード等)
- 7. 作品発送予定日

住 所 _____
職 業 _____
氏 名 _____ (印)
電話(局 番) _____

雪の文獻として珍重されているに雪講開板に関する細々とした打二十年目迄の、生地塩沢町では「北越雪譜」の著者、鈴木牧之翁合せをすべて書留でやりとりし盛大な記念祭典が行われるのは近世越後が生んだ文人として傑出した偉人の一人である。殊に馬琴との折衝は十年もつ、県教育委員会では、これを記念しついで、遂に実現を見るに至り、現在未刊資料の主な整理、束め、牧之は郷土を知り、郷土を愛し、最後に引受けた京山によって「鈴木牧之資料集」として世におた。越後の蒙雪とその風俗を天下に知らせんとする悲願を起し、漸次開板成就となつたのである。牧之その人の人間性が明らか北越雪譜の編を起すこと五たびそが、その間の牧之の振奮と情熱となり、近世庶民文化史の研究にの開板の依頼先も山東京原、滝沢は実に驚くべきものである。越後役立つならは幸である。馬琴等々と転々し、三十年近くの人特有のねばりと刻苦精勵がもた歳月を要している。文書交通の不利した功績に他ならない。本年はこの鈴木牧之翁翁詣りて百便な時代に、これらの文人との間 昭和三十六年 月 新潟県教育委員会

鈴木牧之資料集 発行

た。本書によつ



図書選択の一方法

県立図書館 落合辰一郎

出版年鑑にもよるが、昭和34年のはなはなではないでしょうか。

一年間にわが国で発行された市販図書の数、二万四千五百二十にあって、何を選ぶかという図書と成っています。その他、市販選択の仕事は、図書館や公民館図書以外の官刊行物を雑誌等、書部等にとつて極めて重要な部門を加えたの儘に、三点を極すの

成人式に佐和田町へよれば、映画をみて話しあひをやつたところがあります。この話しあひの材料に結婚の条件を調査してみました。

その時の結果が公民館報にのせられてありまして、一寸紹介してみます。

結婚の条件

- ① 仕事の理解 一三
- ② 経営の改善 一五
- ③ 家庭の雰囲気 一六
- ④ その他 一五

言邊教社

結婚の条件

結婚の条件といつても結婚の事前準備のこと、嫁とりの仕度のことなどです。この結果をみて二つのご感想を感じました。一つには「仕事の理解」と一口分の方の準備ということ。二つは「経営の改善」と一口分の方の準備のこと。三つは「家庭の雰囲気」と一口分の方の準備のこと。四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。二十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。三十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。四十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。五十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。六十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。七十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。八十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十一つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十二つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十三つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十四つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十五つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十六つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十七つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十八つは「その他」と一口分の方の準備のこと。九十九つは「その他」と一口分の方の準備のこと。百つは「その他」と一口分の方の準備のこと。

(T・S生)

で困難な仕事であるといわなければいし五人のほなりません。まして専任の係も委員が調査なく、図書館購入予算もなく、選定した総合採択のための基本資料もなく、現物によつて採否見ようにも書店にも思慮されてい。否を決めたい地域のことを考える、担当定が進められ者が如何に苦慮されているかは想像して見ます。

そこで私はこの問題を解決する。方法の一つとして、現在日本図書館基準は、全館協会の行なっている「選定図書」の図書館や公民館図書部その他「直送」のことについて、その概要の読書施設で、「この程度ならば」の程度ならば「選定図書」として、毎週一回日本図書館協会に申述べてご参考にしていただきたいと思います。

日本図書館協会では各部門の学識経験者から選ばれた約五十名で構成する「図書選定委員会」があり、そこで毎週一回の目録で集まった一週間の出版図書について専門分野のいろいろの角度から検討し、一冊について三人が選定図書となつていきます。

このようにして選定された図書は、選定の二日後に「選定図書速報」として、毎週一回日本図書館協会特別会員(施設会員)や、申込みのある読書施設に送られます。さらにこれら速報は一カ年分まとめられ、目録の形を整え「選定図書総目録」として毎年刊行されています。(定価三〇〇円)

「選定図書直送」というのは、このようにして選定された図書を直接協会から購入する方法なので、方法は二つあります。

はなしに相手に対する要望の多い人の離村傾向ですが、特に佐賀はひどいのです。自家農産物で中六〇才以上の割合が全県で九・九割です。佐賀は六三割と少し多すぎるといわれています。

経営改善のことにも関係するのでしょうか。この家庭の雰囲気こそ若い人が在村させるべきなところではないでしょうか。

教育的な立場で結婚の条件を側面的につらあげて行くことも公民館の大切な仕事だと、よく考えさせられました。

川柳 山田凡桑

「言たりのことと妻のゆへに田圃
ままごのうす子供らと留守まもる
人のよい夫婦で客の絶間なし
トレバを履くとき四十を意識せず
市場等今日厭ふのあてもなし
基礎英語を子起て女子校生なり」
(曹梅村・C.P.H)

漁夫生涯竹一竿

山田正治

これは「漁夫生涯竹一竿」三味茶三服」といふ休和尙の詩で、魚をとって生活している漁夫の一生は、わずか一本の竹で出来た竿に托している、世間を渡る静かな静けには、三杯のお茶があれば充分だ、というのであります。

私はこの言葉が好きで、職前大塚巧芸社の茶掛けを一冊買っているまでも持っています。これは俗な言葉で言えば「お魚さんお米の飯はどでもうけて知る」ということにもなります。今は休和尙が生きていた時代とはちがひ、生活していくことが果たはいへんな努力を必要とする時代ではあります。よく考えてみると、ただ食へなければいけません。かたが、徹底的に世間への見栄や欲望を捨てて考えるとか、案外気分も落ちついてくるものですね。

若い人達、老人のよきになる

以上が「選定図書直送」の概要ですが、この方法を採用することによつて図書選択の悩みも、目録作りの煩わしさからも解放されて余力を読書活動に振りむけられるのではないのでしょうか。公民館図書部の実務担当者のご参考になれば幸いです。

あとかぎ
県大会においでできるのをたのしみながら、風通しのわるい編集室を連日汗をかきながら

(清)